

2017年9月号

研修医だより

第82号

加島悠然 指導医 小野佑太Dr

1か月ありがとうございました。紀南病院だけでなく、紀和診療所や桃取診療所でも研修させて頂き、大変心に残る1か月となりました。知らない場所での研修で不安の方が大きかったのですが、紀南病院の方は親切で優しい人ばかりで支障なく研修をすることができました。

へき地医療を担っている先生方や看護師の方にお話を伺うこともできました。診療所の先生が引退され、誰が地域医療を担っていくのかという熱い話を聞きました。地域での医師不足の深刻さを考えさせられると同時に、紀南の方のこの地域をなんとかしたいという想いを感じました。また、紀南病院での入院患者さんの多さを目の当たりにして、へき地医療の厳しさや先生方の大変さを何度も感じました。

院内での研修では、様々な内科疾患を診ることで、内科管理に対する自分の実力不足を痛切に感じました。指導医の小野先生の寛大で優しい人柄のおかげで、自院の時よりも積極的に内科管理をすることができました。仕事外でも面倒をみていただき、楽しく過ごすことができました。この1か月充実して過ごすことができたのは小野先生のおかげです。本当にありがとうございました。

最後に、内科の先生方、看護師の皆さま、検査技師の皆さま、事務の清水さん・西さん1か月という短い時間でしたが、優しく接して頂き、本当にありがとうございました。そして、一緒に研修した間瀬先生・杉岡先生、学生時代に戻ったみたいで楽しかったです。ありがとう！今回の研修を糧にして、初心に戻った気持ちで今後も一生懸命仕事したいと思います。

杉岡直弥 指導医 堯天一亭Dr

8月には5人いた研修医も、他の4人は紀南病院での研修を終えていなくなりさみしい思いをしていましたが、また9月からは新たな2人が来ており、長く紀南病院で研修させていただき身として毎月入れ替わっていく研修医との交流も楽しみにしていこうと思っています。紀南病院で研修を始めて2カ月目となりますが、今月からは外科で研修させていただいています。病棟でも手術室でもいろいろとご迷惑をお掛けしていると思いますが、いつもやさしく声をかけていただきありがとうございます。10月も外科で研修させていただき予定なので、よろしくお願いします。

間瀬陽子 指導医 森川昇玲Dr

「もう通信を書く時期????」1カ月があつという間に過ぎてしまいました・・・。まずは、到着して病院に入った瞬間、何とも言えない懐かしい感じ・・・。私は27年前にこの病院で生まれ、何かあった際にはお世話になる病院でした。小さい頃はまさか医師としてこの病院に戻ってくるとは思ってもいませんでした。働き始めて数日経過し、医局からふとした時に眺めた太陽できらめく青い海、とても心が穏やかになり、地元出身にも関わらず数秒足を止めてみとれてしまいました。御浜LOVEですね～。

医療面では、大学病院や急性期病院での救急外来での経験が多かったため、こちらに来て患者さんの高齢化率を目の当たりにしました。最初は担当患者さんの多さやシステムの違いで覚えることが多く頭が沸騰していたのですが、やっとシステム・環境にも慣れ始めたので、来月の目標の一つは優しく接して頂いているスタッフの皆さんの名前を一人でも多く覚えることにしたいと思います。まだまだ、覚えることも沢山ありますが、引き続き頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

医局にて研修医
でパシヤリ☆

当直明けの小休憩



指導医の先生 & 看護師さんと食事